

記入例

〇〇年〇〇月〇〇日

熊本県知事 殿

届出者 氏 名 〇〇 〇〇
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
 〇〇市〇〇町〇〇
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

動物販売業者等定期報告届出書

動物の愛護及び管理に関する法律第 21 条の 5 第 2 項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 事業所の名称	ペットショップくまもと							
2 事業所の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇〇							
3 登録年月日	令和〇年〇〇月〇〇日							
4 登録番号	〇保販第〇〇号							
5 年度当初に所有していた動物の合計数	犬： 15 頭、猫： 6 頭、 その他哺乳類： 頭、 鳥類： 3 羽、爬虫類：							
6 年度中に新たに所有するに至った動物の月ごとの合計数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	犬						8	
	猫						5	
	その他哺乳類							
	鳥類					1		
	爬虫類							
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	犬	5	3		5			
	猫				2			
	その他哺乳類							
	鳥類							
	爬虫類							
	7 年度中に販売若しくは引渡しをした動物の月ごとの合計数		4月	5月	6月	7月	8月	9月
		犬				5	1	2
猫						3		
その他哺乳類								
鳥類								
爬虫類								
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
犬			3			1		
猫		2			1			
その他哺乳類								
鳥類								
爬虫類								

4月1日時点で所有していた数を記入してください。
 ※前年度に提出した定期報告届出書の項目9と同数であることを確認してください。

繁殖により産まれた、仕入れた、譲り受けた等により所有した動物の数を月毎に記入してください。

販売、譲渡等を行った動物の数を月毎に記入してください。
 また、繁殖等をやめてご自身のペットとした場合もこちらへ記入してください。

8 年度中に死亡の事実が生じた動物の月ごとの合計数		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	犬						1
	猫			1			
	その他哺乳類						
	鳥類						
	爬虫類						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
		<p>3月31日時点で所有していた数を記入してください。 <u>※ご自身のペット(リタイア動物含む)はこの数に含みません。</u> ※「9」欄の数＝「5」欄＋「6」欄の合計－「7」欄の合計－「8」欄の合計になることをご確認ください。</p>					
9 年度末に所有していた動物の合計数	犬： 2 3 頭、猫： 6 頭、その他哺乳類： 頭、 鳥類： 4 羽、爬虫類： 頭						
10 犬猫以外の動物に含まれる品種等	その他の哺乳類、鳥類、爬虫類に含まれる品種等を記入してください。						
11 備考	<p>【業に供しない動物（ペット・リタイヤ動物等）の合計】 犬： 5 頭 猫： 2 頭 その他哺乳類： 鳥類： 2 羽 爬虫類：</p> <p>【事務担当者】 氏名：熊本花子 電話番号：○○○－○○○－○○○○</p>						

3月31日時点で、飼養施設で飼養・保管していた動物のうち、業に供しない動物(ペット・リタイア動物等)を記入してください。
 ※飼養施設以外の場所で飼養・保管している動物は数に含みません。

届出者と事務担当者が異なる場合は、ここにご記入ください。

備考

- 1 年度途中で登録を受けた場合には、5については登録を受けた時点の頭数を、6から8までについては、登録を受けた日以降の月ごとの合計頭数を記載すること。
- 2 令和2年6月1日現在で、既に第一種動物取扱業の登録を受けている者は、令和2年度に係る報告については、5については令和2年6月1日時点の頭数、6から8までについては令和2年6月以降の月ごとの合計数を記載すること。
- 3 この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合は、「11 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。
- 4 この届出書の用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。